

事務連絡
令和3年6月29日

各都道府県・指定都市教育委員会学校給食主管課
各都道府県私立学校主管課 御中
附属学校を置く各国立大学法人事務局

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

地産地消コーディネーター派遣事業の周知について

標記の件について、農林水産省の補助事業者より別添のとおり周知依頼がありました。本事業においては、「地産地消コーディネーター育成研修会」と「地産地消コーディネーター派遣事業」を行っており、今回は、「地産地消コーディネーター派遣事業」についての案内となります。

このことについて、各都道府県教育委員会学校給食主管課におかれては、域内の市区町村教育委員会及び所管の学校に対して、各都道府県私立学校主管課におかれては、所轄の学校法人及び学校に対して、各指定都市教育委員会学校給食主管課及び附属学校を置く各国立大学法人事務局におかれては、その管下の学校に対して周知いただきますようお願いいたします。

なお、本事業に関するお問合せは、農林水産省の補助事業者である一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）までお願いいたします。

【本件連絡先】

○学校給食・食育について
文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課学校給食係・食育推進係
電話 03-5253-4111（内線 2095）

E-mail shoku@mext.go.jp

○本事業について
（一財）都市農山漁村交流活性化機構
（まちむら交流きこう）
電話 03-4335-1984

E-mail chisan@kouryu.or.jp

文部科学省 初等中等教育局
健康教育・食育課 御担当者 殿

一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構
理事長 安田 喜 憲

地産地消コーディネーター派遣事業に係る派遣地域の募集について（ご案内）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当機構の業務運営につきましては、平素より格別のご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

当機構では、農林水産省の補助事業として「令和 3 年度地域の食の絆強化推進運動事業」を実施しております。本事業では、学校等施設給食における地場産物利用を進めるためには、給食事業者と農林水産関係者をつなぐ調整役の存在が重要であるという観点から、「地産地消コーディネーター一育成研修会」と「地産地消コーディネーター派遣事業」の 2 つを進めております。

このうち、「地産地消コーディネーター派遣事業」については、給食での地場産物利用に課題のある地域等に対して、その課題解決に向けての助言・指導を行うため、地域からの申請に基づき、給食での地場産物利用拡大や供給体制づくり等に詳しい専門家（地産地消コーディネーター。以下、コーディネーターと表記）の派遣を実施しております。

この度、本事業の派遣地域の募集を行いますので、別添資料のとおり、ご案内申し上げます。

学校給食における地場産物使用促進の一助にお役立て頂きたく、給食での地場産物利用を推進したい地域や団体等のご応募をお待ちしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

■令和 3 年度 地産地消コーディネーター派遣事業の概要

募集期間 : 6 月 30 日(水)～8 月 20 日(金)

募集数 : 9 地域程度

(対象)地産地消活動を推進する組織・団体、学校給食の調理場、保育園、幼稚園、病院、福祉施設、自治体、企業、JA、生産者組織、給食事業者等

派遣の内容 : 1 地域あたり、1 名のコーディネーター（専門家）を 3 回程度、派遣します（※）。

※状況により、1、2 回の派遣も可能とします。リモートでの対応も可能です。

派遣の経費 : 派遣するコーディネーター（専門家）の旅費・謝金は本事業で負担します。

派遣の目標 : 地場産物の利用について、前年度対比による利用率の向上とします。

■同封資料

- ・地産地消コーディネーター派遣事業 実施要領
- ・ 〃 案内チラシ
- ・ 〃 応募等様式一式（様式 1、様式 2、様式 3）
- ・地産地消コーディネーター登録リスト（令和 2 年度版）
- ・令和 2 年度コーディネーター派遣事業 派遣地域の取組内容と成果（案）
- ・（参考）過去派遣地域を対象としたフォローアップ派遣 募集要領

実施要領、応募用紙などについては、当機構のホームページもあわせてご参照ください。

「令和 3 年度 地産地消コーディネーター派遣事業のご案内」

<https://www.kouryu.or.jp/service/chisanchisho.html>

◀ 事務局・お問合せ先 ▶

（一財）都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）

業務第 2 部 地域活性化チーム 担当：森 岡・上 野・吉 岡

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 4 5 番地 神田金子ビル 5 F

電話 03-4335-1984（直通） FAX 03-5256-5211 メール：chisan@kouryu.or.jp

給食への
地場産物
利用拡大
のための

地産地消コーディネーター(専門家) 派遣地域を募集します。

募集期間・応募方法: **令和3年6月30日(水)~8月20日(金) 締切**

「応募シート(様式1)」にご記入のうえ、上記期間内に事務局までお送りください。
実施要領、応募用紙等は、当機構ホームページをご覧ください。

応募対象: 地産地消活動を推進する組織・団体、学校給食の調理場、保育園、幼稚園、病院、
福祉施設、自治体、企業、JA、生産者組織、給食事業者等



学校等施設給食への地場産物利用を進めることに課題のある地域に対し、その課題解決に向けて助言・指導を行うため、地場産物利用拡大や供給体制づくり等に詳しい専門家(地産地消コーディネーター)を派遣します。地場産物利用推進の一助に、ぜひご活用ください。皆様のご応募をお待ちしております。

- ▶ 募集数 **9地域程度**
- ▶ 派遣時期・内容 **令和3年9月~令和4年2月まで**
1地域あたり、1名の地産地消コーディネーター(専門家)を、3回程度(※1、)派遣(※2)します。
※1 状況により、1、2回の派遣も可能とします。
※2 リモートでの対応も可能とします。
- ▶ 派遣の内容 **学校等施設給食における地場産物利用拡大に向けた指導・助言**
(課題整理、現場訪問、関係者会議への出席、課題に対する助言・指導、献立・加工品の開発検討、現場等での助言・指導、関係者との交流 等)
- ▶ 派遣する専門家 本事業で登録する地産地消コーディネーター(栄養教諭、管理栄養士、栄養士等の給食実務経験者、生産者組織代表、行政担当者等)を中心に、派遣地域の希望によって決定いたします。
- ▶ 派遣の経費 本事業では、下記を負担いたします。
・派遣する専門家の旅費及び謝金
・派遣事業報告会の報告者出席に係る旅費(1名分)※対面開催の場合



昨年度の派遣地域の取組内容等は、当機構サイト「地産地消ページ」から動画でご覧いただけます。(9月末迄)

<https://www.kouryu.or.jp/service/chisanchisho.html>

本事業についてのお問合せ・応募先

(一財)都市農山漁村交流活性化機構(まちむら交流きこう) 地域活性化チーム
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 45 神田金子ビル 5階
電話:03-4335-1984 Fax:03-5256-5211
E-mail: chisan@kouryu.or.jp

※実施要領や申請書類の詳細については、下記 URL からご覧ください。
<https://www.kouryu.or.jp/service/chisanchisho.html>

地産地消ページ QRコード



地産地消コーディネーター派遣事業について

令和3年度地域の食の絆強化推進運動事業（農林水産省補助事業）

学校等施設給食に、地場産物を安定的に供給する体制整備等の支援を目的に、地場産物利用を進めることの課題を有する地域に対して、その課題解決に向けて助言・指導を行うため、実績と知見を有する専門家（地産地消コーディネーター）を派遣します。

派遣希望地域の募集
6月～8月

学校給食等への地場産物の利用を拡大したい！

地産地消活動を推進する組織・団体、学校給食の調理場、保育園、幼稚園、病院、福祉施設、自治体、企業、JA、生産者組織、給食事業者等



生産現場と給食現場の間で、地場産物の供給体制、品質、量、価格などが悩みのタネ。

《 応募 》
「応募シート」(様式1)

地場産物の使用状況、希望する指導内容、派遣時期など

事務局 (まちむら交流きこう)

派遣希望地域等の募集

応募内容の確認・相談

派遣専門家

栄養教諭、生産者組織代表、JA、コンサルタント、企業、行政など



地産地消の推進、学校等施設給食への地場産物利用などに関する知見や経験を有する者。

派遣決定
8月末

派遣の決定

《 選定 》

《 提出 》
「派遣申請書」(様式2)

納入体制等の状況、数値目標等の設定など

派遣手続き・
専門家とのマッチング等

現地指導の実施・報告
9月～2月

派遣の開始



課題の整理
目標の設定
実践・実行

(1)派遣の実施（専門家の助言・指導）

1地域あたり、**1名の専門家を3回**(※1)、派遣します(※2)。

※1 状況により、1,2回の派遣も可。 ※2 リモート対応可。

(2)地産地消コーディネーター派遣事業報告会の開催

課題の抽出
指導内容の検討
助言・指導



派遣報告書の提出

《 報告・提出 》
「派遣報告書」(様式3)

報告内容の確認

※翌年6月に農林水産省へ事業成果報告書を提出



派遣終了

【実施主体】(一財)都市農山漁村交流活性化機構 (まちむら交流きこう)

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階

<https://www.kouryu.or.jp/>